

県民アンケート調査 ご協力をお願い

日頃は、県政に、格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

県では、県民の皆さまが現在のくらしをどのように感じておられるか、また、「買い物やサービスの利用」や「医療・福祉の充実」等をテーマとして、それらについてどのような意識をお持ちかを把握し、今後の県政を進めていくうえでの大切な基礎資料とするため、引き続きアンケート調査を実施することといたしました。

このアンケート調査は、県民の皆様の中から無作為抽出により選ばれた5,000の方を対象に、実施するものです。

ご回答は無記名でお願いするとともに、ご回答いただいた内容は統計的に処理いたしますので、あなた個人のお名前やご意見が特定されることはありません。また、ご回答いただいた内容は、調査の目的以外には使用いたしません。

お忙しいところ、お手数をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、あなたのご意見をお伺いしたいと思いますので、ぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成26年5月

奈良県知事 荒井 正吾



ご回答にあたってのお願い

- 封筒の宛名のご本人がご回答くださいますようお願いいたします。(ただし、ご本人様が長期不在などでお答えできないご事情がある場合には、ご本人様に代わって、ご家族の方などがご自身の立場でお答えください。)
- それぞれの問で、あてはまる選択肢の番号に○印をつけてください。
- 「その他」に○印をつけられた場合には、() 内に内容をご記入ください。
- ご記入は、黒や青のボールペンまたは鉛筆ではっきりとわかりやすくお願いいたします。
- ご回答が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に調査票を入れて、平成26年6月6日(金)までにお近くの郵便ポストに投函してください(切手は不要です)。

本調査についてご不明な点などがございましたら、下記へお問い合わせください。

奈良県総務部知事公室統計課 企画分析係

電話 0742-27-8439(直通) 担当：鷺見、上田^{すみ}

I. 皆さまの生活全般に関することについてお聞きします。

問1 あなたは、現在のご自身の暮らし向きをどのように感じていますか。あなたのお気持ちに最も近いものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|----------------------|------------|
| 1. 満足している | 4. やや不満である |
| 2. 十分とはいえないが一応満足している | 5. 不満である |
| 3. どちらともいえない | |

問2 あなたの現在の暮らし向きは、今年の今頃に比べて楽になっていますか。それとも苦しくなっていますか。あなたのお気持ちに最も近いものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|---------------------|------------|
| 1. とても楽になった -----> | 問4へお進みください |
| 2. 少し楽になった -----> | |
| 3. 変わらない -----> | |
| 4. 少し苦しくなった -----> | 問3にお答えください |
| 5. とても苦しくなった -----> | |

問3 問2で、「4. 少し苦しくなった」または「5. とても苦しくなった」に○をつけられた方にお聞きします。それはどのような理由からでしょうか。あてはまるものに5つまで○をつけてください。

- | |
|-------------------------------|
| 1. 給料や収益が増えない、または減少したから |
| 2. 失業、退職、病気などで働き手が減ったから |
| 3. 利率の低下などにより預貯金が目減りしたから |
| 4. 家族の増加や物価の上昇などで毎日の生活費が増えたから |
| 5. 結婚、出産、病気など特別な出費があったから |
| 6. 教育にかかる費用が増えたから |
| 7. 家や自動車、家電などにかかる支出が増えたから |
| 8. 税金や保険料の支払いが増えたから |
| 9. 家業や商売などにかかる営業経費が増えたから |
| 10. その他 () |

問4 あなたは、日頃の生活の中で悩みや不安を感じていますか。どちらかあてはまるものに○をつけてください。

- | | |
|------------------------|------------|
| 1. 悩みや不安を感じている -----> | 問5にお答えください |
| 2. 悩みや不安を感じていない -----> | 問6へお進みください |

問5 問4で、「1. 悩みや不安を感じている」に○をつけられた方にお聞きします。それはどのようなことについてですか。あてはまるものに5つまで○をつけてください。

- | | |
|------------------------------|----------------------|
| 1. 自分の健康について | 9. 今後の収入や資産の見通しについて |
| 2. 家族の健康について | 10. 家族・親族間の人間関係について |
| 3. 現在の収入や資産について | 11. 勤務先での仕事や人間関係について |
| 4. 老後の生活設計について | 12. その他 () |
| 5. 近隣・地域との関係について | |
| 6. 事業や家業の経営上の問題について | |
| 7. 自分の生活上（進学、就職、結婚など）の問題について | |
| 8. 家族の生活上（進学、就職、結婚など）の問題について | |

問6 あなたは、奈良県は全体的に見て住みやすい県だと思いますか。あなたのお気持ちに最も近いものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. とても住みやすい | 4. どちらかといえば住みにくい |
| 2. どちらかといえば住みやすい | 5. とても住みにくい |
| 3. どちらともいえない | |

問7 あなたは、将来も奈良県に住みたいと思いますか。あなたのお気持ちに最も近いものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|------------|
| 1. ずっと住みたい-----> | 問9へお進みください |
| 2. 一度は県外へ出ても、奈良県に戻って住みたい-----> | |
| 3. 住みたくない-----> | 問8にお答えください |
| 4. わからない-----> | |

問8 問7で、「3. 住みたくない」または「4. わからない」に○をつけられた方にお聞きします。そう思うのはどのような理由からでしょうか。あてはまるものに5つまで○をつけてください。

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| 1. 買物など日常の生活環境が整っていないから | 9. 家賃など住居費が高いから |
| 2. 通勤・通学に不便だから | 10. 治安を守るための対策が不十分だから |
| 3. 教育環境が充実していないから | 11. 福祉サービスが充実していないから |
| 4. 災害を防ぐための対策が不十分だから | 12. 緑などの自然環境がよくないから |
| 5. 医療が充実していないから | 13. その他 () |
| 6. 奈良県や身近な地域に愛着を感じないから | |
| 7. 身近に文化やスポーツに親しめる場が少ないから | |
| 8. 騒音・振動・大気汚染など周辺環境がよくないから | |

II. 皆さまの生活に関する重要度・満足度についてお聞きします。

問9-① 次の各項目は、あなたの今の、あるいは、これからの生活にとって、どのくらい重要なことですか。以下の1～32の各項目について、

「5 きわめて重要」 「4 かなり重要」 「3 どちらともいえない」

「2 さほど重要ではない」 「1 まったく重要ではない」

の5つの中で、あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ1つだけ○をつけてください。

問9-② 次に、各項目について、それぞれがどの程度満たされているかをお答えください。

問9-①と同様に、以下の1～32の各項目について、

「5 十分満たされている」 「4 かなり満たされている」 「3 どちらともいえない」

「2 あまり満たされていない」 「1 ほとんど満たされていない」

の5つの中で、あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ1つだけ○をつけてください。

以下に示す項目それぞれについて、
「問9-① 重要度」から1つ、
「問9-② 満足度」から1つ、
あなたのお気持ちに最も近いものを選び、○をつけてください。

	問9-① 重要度					問9-② 満足度				
	5 きわめて重要	4 かなり重要	3 どちらともいえない	2 さほど重要ではない	1 まったく重要ではない	5 十分満たされている	4 かなり満たされている	3 どちらともいえない	2 あまり満たされていない	1 ほとんど満たされていない
【記入例】 ○○について	⑤	4	3	2	1	5	④	3	2	1
1 品揃えの豊富な店が近くにあること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2 電車、バス、タクシーなどの公共的な交通機関が利用しやすいこと	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3 休日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4 平日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5 小・中学校で子どもの能力を伸ばす教育が受けられること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6 高校で生徒一人ひとりに適した教育が受けられること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7 子どもたちが、暴力行為・いじめなどを行わないこと	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
8 文化遺産や史跡が大事にされること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
9 生涯を通じて教養を高め、趣味を広げられること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
10 公園や運動施設・グラウンドなどが利用しやすいこと	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
11 地震、台風、火災などへの対策がしっかりしていること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
12 食品や薬品などの商品・サービスの安全性が確保されていること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

以下に示す項目それぞれについて、
「問9-① 重要度」から1つ、
「問9-② 満足度」から1つ、
あなたのお気持ちに最も近いものを選び、○をつけてください。

	問9-① 重要度					問9-② 満足度				
	5 きわめて重要	4 かなり重要	3 どちらともいえない	2 さほど重要ではない	1 まったく重要ではない	5 十分満たされている	4 かなり満たされている	3 どちらともいえない	2 あまり満たされていない	1 ほとんど満たされていない
13 家庭や地域において、地震などの自然災害に対する自主的な備えができていないこと	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
14 住民が犯罪に遭うことなく、その不安も感じることなく暮らせること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
15 自分が住んでいる地域に活気があり、魅力のある地域になっていること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
16 ボランティア・NPO活動に気軽に参加できること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
17 男女がそれぞれの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現すること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
18 市町村の政治に住民の要望や意見が十分採り入れられること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
19 急病時に診てもらえる医療機関があること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
20 安心して子どもを出産できる医療体制が整っていること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
21 障害者が住み慣れた地域で自分に合った支援サービスを受けられること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
22 高齢者やその家族が住み慣れた地域で適切な介護サービスを受けられること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
23 高齢者や障害者が安心してまちに出かけられること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
24 地域・家庭・学校が一体となって、子どもが健全に育つ環境づくりを行っていること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
25 イライラやストレスなど精神的緊張が少ないこと	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
26 自分の住む地域の景観や町並みが美しいこと	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
27 一人ひとりが普段の生活においてCO ₂ 削減に取り組むこと	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
28 ゴミのリサイクルのしくみが整っていること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
29 失業の不安がなく働けること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
30 保育所の数や定員を増やすことにより、待機児童を解消すること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
31 県内で買いたいものが販売されていること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
32 いろいろな働き方が用意され、自分の生活に合った就業ができること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

Ⅶ. 医療・福祉の充実のためにお聞きします。

問 27 あなたは、奈良県の医療環境に満足していますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. とても満足
2. まあまあ満足
3. 普通
4. あまり満足していない
5. 満足していない

問28 あなたは、医療環境の向上のため、今後重点的に取り組むべきことは何だと思えますか。あてはまるものに2つまで○をつけてください。

1. 急病時の困ったときの相談窓口の充実
2. 24時間対応できる断らない救急医療体制の確立
3. 全国トップクラスの高度な医療を提供できる施設整備
4. がん治療に特化した専門医療機関の整備
5. かかりつけ医など身近な医療機関の充実
6. 医療従事者（医師・看護師）の質向上
7. 医師・看護師の不足及び偏在の解消
8. 医療を中心としたまちづくりの推進
9. へき地でも必要な医療を確保すること
10. 災害時における医療の提供体制の構築

問29 あなたは、「奈良県救急安心センター相談ダイヤル（#7119）」を知っていますか？また、利用したことがありますか？あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. 利用したことがあり、役に立った
2. 利用したことがあり、役には立たなかった
3. 知っているが、まだ利用したことはない
4. 知らなかった

問 30 あなたは、「こども救急電話相談（#8000）」を知っていますか？また、利用したことがありますか？あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. 利用したことがあり、役に立った
2. 利用したことがあり、役には立たなかった
3. 知っているが、まだ利用したことはない
4. 知らなかった

問31 あなたが日常生活で困っていること、不安なことは何ですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. 病気などで寝込んだとき、世話をしてくれる人がいない
2. 子育てを支援してくれる親戚、友人、知人が身近にいない
3. 防犯や災害
4. 相談相手がいない
5. 福祉、介護の利用方法がわからない、利用しづらい
6. 経済的なこと
7. 力仕事、掃除、洗濯、料理など
8. 買い物、通院時等の移動手段
9. その他 ()
10. 不安はない

問32 あなたは、住み慣れた地域で誰もが安心して生活を送るためには、住民相互の支え合い活動が必要だと思いませんか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. 必要
2. どちらかといえば必要
3. どちらかといえば不要
4. 不要
5. わからない

問33 あなたのお住まいの地域では、住民相互の支え合い活動は盛んですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. 盛んである
2. どちらかといえば盛んである
3. どちらかといえば盛んではない
4. 盛んではない
5. わからない

問34 あなたは、住民相互の支え合い活動を盛んにするためや、参加しやすくするためには、どのようなことが必要だと思いませんか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. イベントの情報などの広報啓発活動
2. ボランティア体験などのきっかけづくり
3. 活動の中心となるリーダーの養成
4. 地域の関係団体の相互協力
5. 活動の主体となる新たな組織づくり
6. 子どもの頃からの福祉教育の推進
7. 休暇制度など活動に参加しやすい環境整備
8. 必要な資機材や金銭の援助
9. わからない
10. その他 ()

XI. 最後に、あなたご自身のことやご家族のことについてお聞きします。

これまでお聞きしたこととあわせて、統計としてまとめるために必要な項目ですので、ぜひお答えいただきますようお願いいたします。

問42 あなたの性別に○をつけてください。

1. 男性

2. 女性

問43 あなたは何歳ですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. 20～24歳

4. 35～39歳

7. 50～54歳

10. 65～69歳

2. 25～29歳

5. 40～44歳

8. 55～59歳

11. 70歳以上

3. 30～34歳

6. 45～49歳

9. 60～64歳

問44 あなたはご結婚されていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. 未婚

2. 既婚

3. 離婚・死別

問45 あなたの世帯構成はどれにあたりますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. 単身（あなた1人）

4. 3世代家族（親子孫家庭）

2. 夫婦のみ

5. その他（ ）

3. 2世代家族（親子家庭）

問46 あなたに就学前あるいは就学している子どもさんがいらっしゃる場合、子どもさんの成長段階についてあてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 3歳以下

4. 中学生

2. 4歳以上で小学校入学前

5. 高校生・高専生

3. 小学生

6. 専門学校生・短大生・予備校生・大学生（院生）

問47 あなたがお住まいの市町村はどちらですか。（ ）内に市町村名をご記入ください。

（ ） 市・町・村

問48 あなたは生まれたときから奈良県にお住まいになっていますか。あてはまるものに○をつけてください。「2. いいえ」に○をつけられた方は奈良に移住する直前の都道府県名または国名をご記入ください。

1. はい
2. いいえ ----->

移住前にお住まいになっていたのが、国内の場合は都道府県名を、海外の場合は国名をご記入ください。
()

問49 あなたが奈良県にお住まいになっているのは主にどのような理由からですか。あてはまるものに2つまで○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1. 家族や自分の仕事の都合 | 6. 親の介護のため |
| 2. 結婚したから | 7. 子どもや孫の就学や進学のため |
| 3. 子どもや孫の育児のため | 8. 自然が豊かななどの面で住環境がよいから |
| 4. 家を継ぐため | 9. 交通や日常の買い物が便利だから |
| 5. 住宅を購入しやすい、または借りやすいから | 10. その他 () |

問50 働いている方にお聞きします。あなたの働いておられる場所はどちらですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. 県内
2. 県外 -----> (1. 大阪府 2. 京都府 3. その他)

質問は以上で終わりです。お忙しいところ、ご協力いただき、ありがとうございました。

ご回答が済みましたら、この調査票を同封の返信用封筒に入れて、平成26年6月6日(金)までにお近くの郵便ポストに投函していただきますようよろしくお願いいたします(切手は不要です)。

第34回全国豊かな海づくり大会～やまと～

平成26年11月15日(土)・16日(日)

大淀町・川上村・五條市・橿原市で開催



©NARA pref.